

ろっこう医療生協の介護サービス



## 医療福祉相談室（ケアマネジャー）

神戸市灘区水道筋 6—6—3（灘診療所 5 階）

電話：078—805—6877

医療福祉相談室は灘診療所 5 階で常勤 4 人、非常勤 1 人のケアマネ 4、5 人体制で運営しています。基本的には平日 9 時から 17 時、土曜日は 9 時から 13 時まで支援活動を行っており、現在は 90 名から 100 名近い利用者を担当しています。

ケアマネジャーが行っている相談援助活動の内容を簡単に紹介させていただきます。主に 65 歳以上の高齢者の介護問題（40 歳から 64 歳で、老化に伴う病気「特定疾病」の方も含む）の相談窓口となり、必要な場合は介護保険申請の代行を行います。そして利用者、また家族の生活課題を見つけ出し、適したサービス資源に繋げていきます。その際、本人・家族と共に支援計画を作成する「共同作業」が特徴といえます。

高齢者を支える社会資源は多くありますが、大きく分けるとフォーマルサービス（公的サービス）、インフォーマルサービス（家族、近隣ボランティアなど）があります。ケアマネジャーはこのような多くのサービスをコーディネートし、利用者に最適なサービスになるよう調整を重ねます。ろっこう医療生協にはフォーマル・インフォーマルサービス共に充実した社会資源が多く、ケアマネジャーにとっては働きやすい恵まれた環境と言えます。

ここでケアマネジャーの専門性に少し触れてみたいと思います。まずケアマネジャーは、利用者・家族のアセスメントを行います。「アセスメントとは、クライアントの問題解決に最適な方法を見つけ出すために、クライアントと問題を取り巻く状況を『多面的・総合的』に評価することである。」（渡部律子 2001）とあるが、ケアマネジャーだけでなく、対人援助職者はすべて問題に介入する前に問題をとりまく状況を十分に理解することが必要となります。利用者にとって、どのような支援が最適なのかは、十分にアセスメントを行うことによって初めて見えてくるのです。ですからアセスメントは「対人援助職の生命線」と言われたりしています。

ろっこう医療生協の組合員の方はもちろんのこと、地域の高齢者・家族の支援を最適なものにするため、傾聴を基本とした情報収集に努め、「一人一人の利用者の想い」を大事に汲み取っていきたいと思っています。

東雲診療所でも居宅介護支援（ケアマネジャー）を行っております

## 東雲診療所 居宅介護支援（ケアマネジャー）

神戸市中央区東雲通 1-4-24 電話 078—262—7236

居宅介護支援（ケアマネジャー）とは・・・

ケアマネジャー（介護支援専門員）が、本人や家族の希望を尊重して、適切な介護サービスの利用計画を立てます。